

平成14年度全国高校総合体育大会第55回全国高等学校バスケットボール選手権大会

平成14年 8月3日 (土)

会場 多賀中学校体育館

【女子の部】 第2日目 Dコート 第2試合

チームA 実践学園 東京	69	{ 18 1Q 18 12 2Q 14 18 3Q 15 21 4Q 20 OT	67	チームB 秋田経済法科大学附属 秋田
--------------------	----	---	----	--------------------------

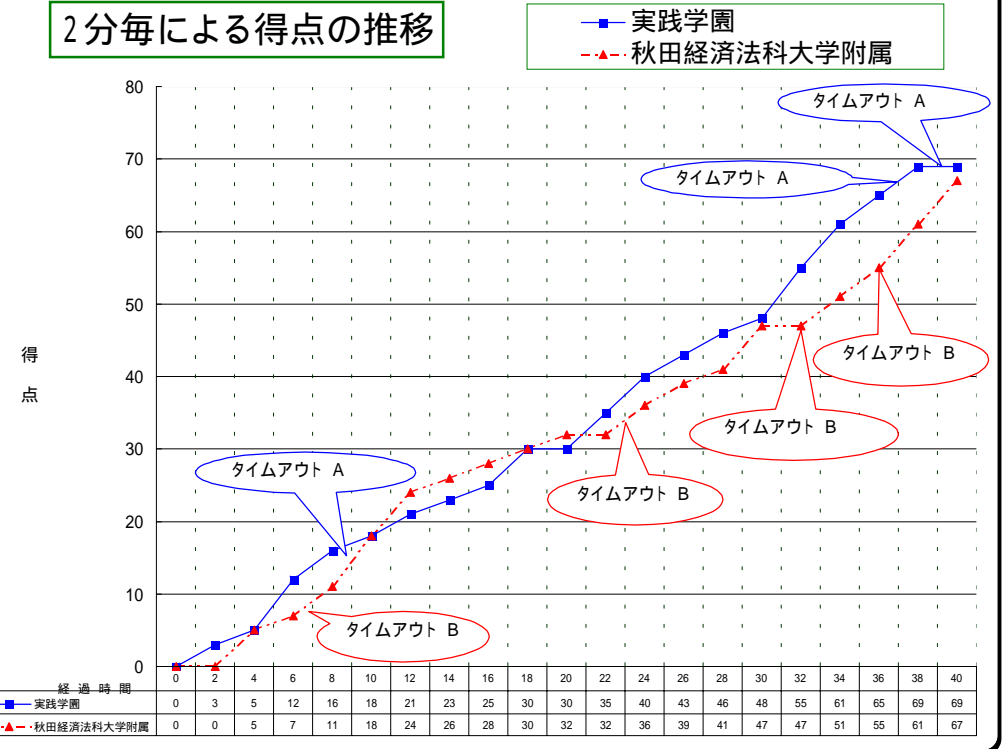
実践学園

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	須藤 迪子	0	0	1	0	1	0	2	1	0	1	0	0	1	0	33
5	篠原 環	18	4	12	3	7	0	0	0	0	7	0	0	0	0	39
6	長谷川梓澄	2	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1
7	平山 絵里	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
8	井口菜央子	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
9	乙顔 華子	16	2	6	3	16	4	6	3	0	0	4	1	7	0	39
10	水田 麻季	8	0	0	3	10	2	2	3	3	5	2	0	2	1	39
11	佃 夏子	18	0	2	8	15	2	2	3	4	1	1	1	0	0	37
12	竹原 麻理	2	0	3	1	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3
13	伊勢崎真衣	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
14	森本 綾香	5	1	1	0	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4
15	池田 桂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
コーチ	村松 啓三								0							
		69	7	25	19	55	10	14	11	8	15	8	2	10	2	200
		確率	28.0%		34.5%		71.4%									

秋田経済法科大学附属

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	三戸真紀子	22	0	0	10	17	2	3	0	4	4	2	0	2	1	38
5	田口 啓子	4	0	9	2	4	0	0	4	2	1	2	0	2	1	34
6	草皆 友香	4	0	0	2	7	0	0	1	0	2	0	0	1	2	12
7	熊谷 みか	14	0	0	6	14	2	4	2	5	8	2	1	3	2	38
8	栗津 智子	14	2	5	4	10	0	0	5	0	3	3	1	1	1	34
9	佐藤 望	0	0	3	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	6
10	金 まゆ子															DNP
11	有明 葵衣	2	0	1	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	5
12	福司恵美子	4	0	0	2	8	0	0	2	0	3	0	0	0	1	22
13	伊藤 和泉	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	5
14	佐々木菜月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
15	高橋 清香	3	0	0	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	2
コーチ	嘉藤 喜隆								0							
		67	2	19	28	63	5	9	15	11	23	10	2	9	8	200
		確率	10.5%		44.4%		55.6%									

2分毎による得点の推移



戦評

秋田、実践ともにマンツーマンでスタートする。両チームとも激しいディフェンスで一歩も譲らずにいたが、実践#9乙顔の3Pでリズムをつかみ、9点差にひろげる。しかし秋田は#5田口がオフェンスリバウンドを頑張り、#6草皆と#7熊谷のハイローブレイなどで同点に追いつく。第2P一進一退の攻防が続いていたが、残り5分秋田の#6草皆が負傷によりベンチにさがる。しかし秋田はリバウンドに飛び込むなど、気合の入ったプレイで2点リードで終了する。第3Pに入り、実践は#9乙顔が好アシストを連続し主導権をにぎるが、秋田も#8栗津の頑張り差を縮め実践48 - 47で終了する。第4P実践#5篠原の3Pや#11佃のジャンプシュートで10点差をつくる。秋田はタイムアウトをとり、#8栗津のドライブインなどで4点差まででつめよるが、途中出場の#14森本の活躍で8点差にひろげる。秋田は残り2分#7熊谷がゴール下にシュートを連続して決め、69 - 65に追い上げ、残り1分#7熊谷のアシストを#12福司が決め2点差にするが、最後は#7熊谷のシュートが決まらずに69 - 67で実践が勝利を収める。

主審 宇田川 貴生

副審 高橋 伸次

記入者 斉藤 信行